

「がむしゃらに生きる、すべての人へ」  
ロードバイクに青春を捧げた若者たちの実写映画、ここに誕生——



青春 × 京都 × 自転車

# 神さまの轍

Checkpoint of the life

荒井敦史 岡山天音

望月歩 吉沢太陽

川村亮介 久保陽香 アベラヒデノブ 小貫加恵 松林慎司 月亭太遊 泉原豊

阿部進之介 津田寛治 六角精児

企画・脚本・監督 作道雄 音楽 宮内優里 / 中村佳穂 主題歌 フレデリック「たりないeye」(A-Sketch)

撮影・編集 橋ヶ谷典生 照明 竹村潤 録音 倉貫雅矢 制作プロダクション クリエイティブスタジオゲツロ

後援 京都府 / 井手町 / 京都産業大学 / 京都府自転車競技連盟 / 日本自転車普及協会



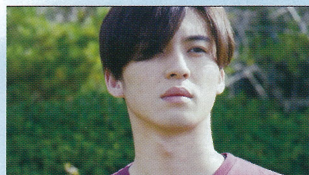


# がむしゃらに生きる、すべての人へ——

## ロードバイクに青春を捧げた若者の姿が心に響く、 みずみずしい人生賛歌。

いまや日本は、人口当たりの自転車保有台数で世界第6位に位置する、自転車大国である。2020年に開催される東京オリンピックで、ロードレース種目の最終ゴール地点に富士山が有力視されるなど話題に上る中、ロードバイクに青春を捧げる若者たちの映画が誕生した。

監督・脚本・企画は、本作が商業映画初監督となる、作道雄。「何者でもない若者が、ただ何者かになりたくて、必死にペダルを漕ぐ姿」を描きたかったと語る。ロードバイクに魅せられた二人の主人公には、『真田十勇士』(16)、『水戸黄門』(17)など、近年ドラマや映画での活躍が目覚ましい荒井敦史。朝の連続テレビ小説『ひよっこ』(17)で全国区の顔となった岡山天音。さらに、六角精児、津田寛治、阿部進之介らに加え、望月歩、吉沢太陽が主人公の中学生時代を演じる。また、主題歌には、ユーモアに富んだ歌詞と中毒性の高い楽曲で関西を中心にブレイクし、来年4月には神戸での初アリーナ公演も控えているフレデリックに決定。主題歌「たりないeye」は軽快なテンポにのせて彼ら独自の世界観が哀愁を帯びて歌われており、のびやかな余韻を本作に与えている。撮影には、京都府井手町がロケ地として全面協力。クライマックスの白熱するロードレースシーンは、胸のすく感動を呼び起こすだろう。『神さまの轍—Checkpoint of the life—』は、がむしゃらに生きるすべての人に、元氣と情熱を注入する青春映画である。



### 〈主題歌はフレデリック「たりないeye」(A-Sketch)に決定〉

青春時代は大人になるにつれ薄れてしまおうといいますが  
そんなのはうそだと思います。

過ぎ去ってしまった青春をもう一度掴み取る姿はいつであっても少年時代よりも青い。

映画から感じたこれから始まる新しい青春に胸躍りました。

少しでもフレデリックの音楽で寄り添えたらと思います。

フレデリック 三原康司

自分の夢を見つけ、がむしゃらに追いかけて生きることが  
例えば仮にカッコイイことだとして

夢を見つけることが出来ないたくさんの若者たちは何を支えに生きていくのか。

夢、才能、環境、現実

誰しもが通り過ぎた若い、あの頃の痛み、苦しみを時間は解決してくれるのでしょうか。

これは、何者でもない三人の若者が、ただ何かになりたくて、  
必死にペダルを漕いだ10年間の青春物語です。

映画監督・作道 雄

### STORY



夢を掴んだものと、夢すら見つけられなかったものとの人生が  
思い出の地でいま、交錯する。

京都府井手町にある中学校に通う勇利と洋介は、ふとしたきっかけでロードバイクに熱中していく。どこに向かうか見えなくても、無心にペダルを漕ぎ続けることだけが、勇利と洋介にとっての未来であった。

数年後、二人は再会する。勇利はプロのロードレーサーとして歩むことを決め、また社会人となった洋介はロードバイクに乗ることさえやめてしまっていた。そこから、二人の人生は大きく変わっていくことになる。

やがて、掴んだ夢に挫折してしまう勇利と、自分の夢を見つけることが出来なかった洋介の人生とが、思い出の地、井手町を舞台としたロードレース大会「ツールド・KYOTO・2019」で交錯する。白熱するロードレースの中、二人の若者が選ぶそれぞれの未来とは——。

エグゼクティブプロデューサー：大西辰彦 プロデューサー：後藤崇文 / 花木秀章 / 作道 雄  
アンソニエイティブプロデューサー：三輪由美子 キャスティングプロデューサー：星久美子 スタイリスト：岡村春輝 ヘアメイク：菅原美和子  
タイミング：別所順平 音声：細川隆太 助監督：石井 将 制作担当：三村 薫 ホスター：原画：水迫涼汰

特別協賛： 渡辺と秋道の明日を考える WAKU KYOUEI SEISAKU KAISHA  日本一食品株式会社 NIPPON ICHI KAIFU SEISAKU KAISHA

協賛：村上憲郎事務所 / 京都山城 白坂テクノパーク F.S.Jホールディングス  
岡田鉄筋工業 / みどり農園 / まるやま食品 / 小川電気商会 / 田中組 / クリーニングのツカモト / 南都銀行 / 中和建设 / 井手町商工会

「神さまの轍—Checkpoint of the life—」/ 2018年 / 日本 / 86分 / シネマスコープ 配給：エレファントハウス ©映画「神さまの轍」製作委員会

2月24日(土)より京都地区  
先行ロードショー

木津川市相楽台1-1-1  
イオンモール高の原 4F  
イオンシネマ高の原  
0774-71-9545

久世郡久御山町森南大内156-1  
イオンモール久御山2F  
イオンシネマ久御山  
075-633-0900

### 順次公開

下京区烏丸通四条下る西側  
COCON烏丸3F

京都シネマ  
075-353-4723